

文教厚生委員会会議録（要点筆記）

令和6年2月9日(金)
午前10時00分開会
場所：委員会室

○坂井美穂委員長

ただいまから、文教厚生委員会を開催します。協議題1、閉会中の調査事項についてを議題とします。

先般2回のオンライン勉強会を終え、皆様から報告書を事前にいただいておりますので、順にそのご意見について、ご説明、ご提言をいただきたいと思っております。しばらく休憩します。

休憩 午前10時01分
再開 午前10時21分

○坂井美穂委員長

会議を再開します。主な意見としては、

- ・帳票作成ができるシステムは、業務効率化につながるため、有用である。
 - ・経験の浅いケアマネジャーにとっては、書き方のヒントや医療情報が得られるなど業務の効率化及び、質の向上が図れると感じた。
 - ・AIを含むICTを活用した業務効率化は、介護人材不足や人材育成につながるため、積極的に活用すべきである。
 - ・よりよいツール選定や時期などは費用対効果も含めて慎重に判断すべきである。新人職員の実務研修を兼ねた限定的な使用であれば、指導者の負担軽減に有効である。
 - ・介護認定情報と給付管理情報のみでは、画一的なプランになってしまうのではないかとAI導入を検討する前に、まずは既存の業務内容を見直し、効率化をはかるべきである。
- などのご意見をいただきました。新たにご意見等ありましたら、お願いいたします。

【「なし」との声あり。】

○坂井美穂委員長

ありがとうございます。本日いただきましたご意見につきましては、委員会報告作成の際に反映させていただきます。次に協議題2その他についてを行います。そのほかに何かあれば、よろしく申し上げます。

【「なし」との声あり。】

○坂井美穂委員長

ないようですので、これで協議題2については、以上とします。以上で、本日の協議題については、すべて終了しました。文教厚生委員会は閉会します。

閉会 午前10時25分